

③このことの証明を書きなさい。

(証明) $\triangle PAM$ と $\triangle PBM$ において

仮定から $\underline{AM} = \underline{BM}$. . . ①

\underline{PM} は共通 . . . ②

$AB \perp l$ より $\angle PMA = \angle PMB = \boxed{90^\circ}$. . . ③

①②③より $\boxed{2\text{組の辺とその間の角}}$ がそれぞれ等しいから

$\underline{\triangle PAM} \equiv \underline{\triangle PBM}$

合同な三角形の $\boxed{\text{対応する辺}}$ はそれぞれ等しいから

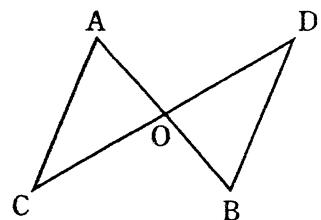
$\underline{PA} = \underline{PB}$

④ 図形の性質を証明するときは、仮定と結論を区別し、根拠となることからを明らかにして結論を導く。

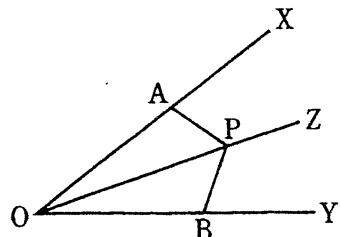
Ex.(1) 右の図で、点Oが線分AB、CDの中点ならば、
 $AC=BD$ である。次の各問いに答えよ。

①仮定と結論を書きなさい

②このことの証明を書きなさい



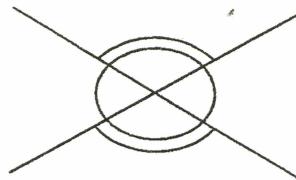
(2) 下の図で、OZは $\angle XOY$ の二等分線である。半直線OX、OY上に
 それぞれの点A、Bを $OA=OB$ となるようにとるととき、 $AP=BP$
 であることを証明せよ。



No.14

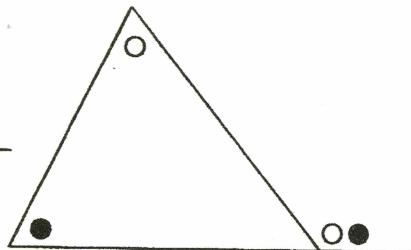
(2) 定理…正しいことが証明されたことからのうち、
特によく利用されるもの (図形の性質)

(定理1) 対頂角は等しい



(定理2)

(1) 三角形の内角の和は 180° である。



(2) 三角形の外角は、これと隣り合わない
2つの内角の和 に等しい。

→ 根拠としてよく使われるもの

- ・ 対頂角の性質
- ・ 平行線の”
2直線に1つ直線が交わるとき、
2直線が平行ならば、同位角・錯角は等しい。

・ 平行線になるための条件
2直線に1つの直線が交わるとき、
同位角・錯角が等しければ、その2直線は平行である。

・ 三角形の内角・外角の性質
三角形の内角の和は 180° である。
” 外角は、それとなり合わない2つの内角の和に等しい。

・ 合同な図形の性質
合同な図形では、対応する線分や角は等しい。

・ 三角形の合同条件